

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム明香里

作成日 : 平成22年12月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	○理念の共有と実践 法人の理念に基づいて実践しているが、事業所の理念ができていない。	早急に事業所理念を作り、全職員で共有していきたい。	(1)事業所理念を全職員参加のもと作りあげる。 1回目話し合い…12月15日 2回目話し合い…1月15日 (2)理念を掲示…1月16日	2ヶ月
2	34	○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えての知識はもっているが実践力がない。	急変や事故発生時のマニュアルを作り、定期的に訓練を行う。その中で実践力を養っていく。	(1)マニュアル作り 現在数名の担当者でたたき台のマニュアルを作成中 () 2)12月15日全職員で検討 12月20日マニュアル完成 (3)1月15日訓練	2ヶ月
3	6	○身体拘束をしないケアの実践 現在、身体拘束は全く行っていないが、全職員できちんと知識として共有していく必要がある。	身体拘束とはどんなことなのか、全職員で研修の機会を作る。	(1)研修会で発表・学習 3月の研修会 担当:森口秀教 年に2回研修会の機会を作る。	12ヶ月
4	47	○服薬支援 毎食前・後の服薬支援は間違いなくできているが、薬の目的や副作用等についての知識がない。	ご利用者個別の薬の内容について理解する。	(1)ご利用者お一人おひとりの薬説明書を作る。(各担当者) (2)朝のミーティング時説明(各担当者) (3)薬が変わった時には担当者が全職員に説明	12ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。